

# 金沢の宅地 7割で上昇

## 商業地から波及 郊外にも広がりに

### 公示地価発表

27日発表された公示地価は、金沢市内で調査対象となった住宅地の7割を超える地点で上昇した。景気拡大や過去最低水準の住宅ローン金利を背景に、不動産関係者は「先の上昇した商業地からの波及効果もあった」とみている。来年10月の消費税増税を見据えた駆け込みで、さらに購入意欲が高まるとみられ、地価の上昇傾向は続きそうだ。

「地元でお金が回り始め、上昇した。商業地の上昇が影響を与えている」。エステック不動産投資顧問(金沢市)の武部勝社長はこう語る。金沢市内の宅地の地価は前年より11地点多い49地点がプラスとなり、郊外に広がりを見せた。前年と比較できる67地点のうち、73%で

新たに地価が上昇した金沢市朝霧台1丁目周辺



新たに上昇した金沢市と野々子市の住宅地

(右図の上昇地点)

▽金沢市 戸板1丁目、鞍月5丁目、松島2丁目、横川4丁目、大河端西2丁目、松野町、粟崎町、有松4丁目、朝霧台1丁目、神野町西、桂町、上荒屋5丁目、大場町東、城南2丁目、小立野1丁目、野々子市、高橋町、新庄1丁目、藤平田1丁目



北陸新幹線開業前後、金沢駅周辺、市中心部は開発需要が高まり、地価は全国

【1面に本記】

有数の上昇率を示した。武部社長は「ホテルが完成して周辺の人の流れが変わった。観光産業を中心に街が動いている」と話す。金沢市内で新たに上昇したのは15地点で、交通利便性の高い郊外に位置する。例えば、金沢外環状道路海側幹線(海側環状)沿いの大河端西2丁目周辺は、15年に食品スーパーを移した商業施設が完成し、現在増設工事が行われている。初めてマイホームを手に入れる層にとり、駅周辺や市中心部は価格が高く、手が届きにくい。このため必然的に割安で利便性の高い郊外へ流れた」と、地価公示石川分科会代表幹事の武田昭男不動産鑑定士は指摘する。北陸自動車道の金沢西インターチェンジ周辺の3地点、金沢外環状道路山側幹線(山側環状)に近い朝霧台1丁目も上昇した。

住宅業界の関係者によると、白山や野々子市の分譲地は若年層の引き合いが自立つという。県内の宅地上昇率が最も高かったのは、

7社担当者起訴猶予  
県発注業務談合事件  
石川県が発注した保守点検業務の指名競争入札を巡る談合容疑事件で、金沢地検は、談合の疑いで書類送検された県内7社の男性担当者7人を不起訴(起訴猶予)処分とした。22日付。森博英次府検事は「談合への関与の度合いが低いことを考慮した」と処分理由を説明した。

担当者7人は、県が昨年3月30日に執行した「大日

土地区画整理事業が進む野々子市中林2丁目でプラス7.5%となった。ただ、17年4月〜18年1月の新設住宅着工戸数は前年同期比2.5%減の6618戸と減少している。着工戸数が伸びていない理由について、ニューハウス工業(金沢市)の村上哲

也社長は「低金利、地価上昇という好材料があるのに、まとまった土地が少ない」と語った。北陸ミサワホーム(同)の林論高社長は「業界は人手不足が深刻で部材費も高い。課題は多いが、消費税増税前の需要を取り込んでいきたい」と話した。

### 施設に通う15歳少女誘拐

#### 内灘の職員男、容疑で逮捕

津幡署

「卒業旅行」と誘う津幡署は26日、金沢市内の少女(15)を連れ出したとして、未成年者誘拐の疑いで、内灘町千鳥台1丁目、放課後、ティサービス施設職員坪内佑斗容疑者(26)を現行犯逮捕した。少女は同日夜に金沢駅で保護され、けがはなかった。

逮捕容疑は、勤務する施設に通う少女に「卒業旅行でも行くか」などと言って



日本海みそ